



## 共同研究施設紹介

### 立川総合病院



長岡市は新潟県の中中部（中越地区）に位置する人口28万人の新潟県第二の都市です。立川総合病院は長岡市に所在し、病床数481床、新潟県中越地区の基幹病院として長岡市内だけでなく近隣の地域より広く患者さんを受入れてます。とりわけ循環器・脳血管センターとしては県下随一の施設で、循環器内科、心臓血管外科、脳神経外科が各科と連携を取りながら24時間体制で診療を行っています。現在、循環器内科は一般病床85床、CCU6床であり、スタッフは常勤医9名、ローテーター、後期研修医4名の計13名が在籍しています。平成24年度の診療実績は、年間入院患者数は1,847例、平均在院日数は15.5日、年間心臓血管カテーテル検査件数は1,628件でした。急性冠症候群は184例（急性心筋梗塞143例、不安定狭心症41例）であり、経皮的冠動脈形成術（PCI）は401件（うち緊急175件、待機的226件）でした。また冠動脈疾患の治療だけではなく、電気生理検査（EPS）111件、カテーテルアブレーション59件、ペースメーカー新規植え込み105件、植え込み型除細動器（ICD）27件、心臓再同期療法（CRT）手術10件、末梢血管カテーテル治療（EVT）70件と不整脈治療、末梢血管治療も積極的に行っています。当院では、多くの循環器疾患患者が集まるため、若い世代の医師は、循環器疾患の臨床について幅広く学ぶことが可能であり、カテーテル治療を始め各種検査治療手技についても常勤医の指導の下に術者として多くの症例を経験できます。

また、平成23年度よりEPO-AMI研究の研究代表者でもある新潟大学第一内科前教授の相澤義房先生が当院の研究開発部長に御着任され、各種学会発表、論文投稿など、臨床研究についても力を入れています。本人の努力次第で国内外の主要学会への参加も可能です。EPO-AMI-研究については、相澤先生の御指導の下、積極的に症例登録に貢献させて頂きたく、スタッフ一丸となって取り組んでおります。今後とも宜しくお願い申し上げます。

立川総合病院 循環器内科 布施公一



共同研究施設紹介第9回は、立川総合病院にご登場いただきました。日ごろからの本臨床試験へのご支援に心より感謝いたします。今後とも宜しくお願い申し上げます。

## 臨床試験進行状況

登録症例数  
臨床試験参加施設

145症例  
27施設

倫理委員会通過施設 25施設 / 27施設  
登録開始可能施設 25施設 / 27施設  
先進医療B申請通過施設 25施設 / 27施設